

コラム～安全だより～



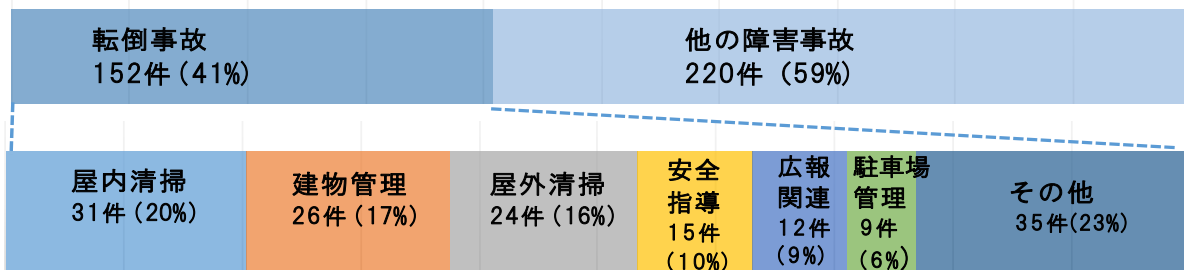
●令和3年10月（通算第106号）

10月10日は「転倒予防の日」と日本転倒予防学会で制定されていますが、転倒事故は10月に限らず年間を通して発生しており、就業中等に発生する事故として、例年最も件数が多い障害事故です。

発行：
公益財団法人東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)

就業中等の 転倒 事故

令和2年度の1年間に、就業中等で発生した傷害事故〔372件〕のうち、**転倒** 事故は〔152件〕、全体の4割以上を占めました。



その中でも、上記の6種類のお仕事での **転倒** 事故が、全体の3/4を占めています。

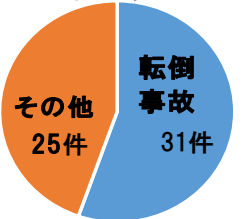
屋内でも、屋外でも、同じような頻度で **転倒** 事故は起こっています。

どうやって、転んでいるのでしょうか？ なぜ転ぶのでしょうか？

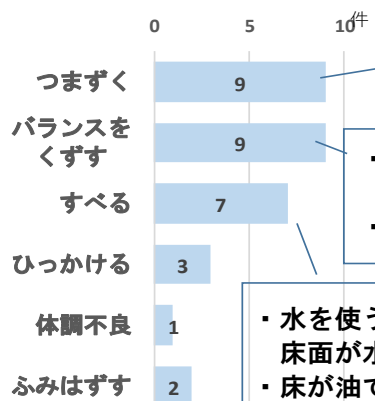
今回は、屋内業務が中心の2つのお仕事の場面で、その中身はどのようなものか、確認してみましょう。

屋内清掃

マンション、
学校、図書館、
保育園、介護施設、
スーパーマーケット、
用具置き場、
ゴミ捨て場



転倒 の原因



【つまづいたもの】
・ 段差 ・ 扉の敷居 ・ 通路の突起物
【段差がないのに】
靴底と床面の摩擦がブレーキになった

・ しゃがんで物を取ろうとした時に
・ 足がもつれて

両手が
ふさがって
いた

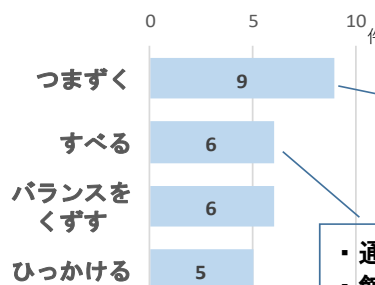
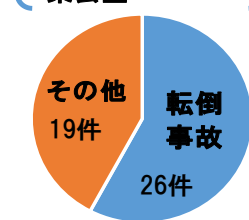
・ 水を使う清掃で、
床面が水濡れだった
・ 床が油で汚れていた
・ 床上のゴミ袋で

足元の注意
を怠った

夕暮れの
薄暮の
時間帯

建物管理

学校校舎・校門、
体育館、屋上
事務所、
集会室



【つまづいたもの】
・ 出入り口の段差
・ 畳の枠 ・ 板の間

・ 通路のスロープで
・ 館内消毒で、床が濡れていた

慣れから
くる
不注意

次回は、屋外でのお仕事の場面で、転倒事故の中身を見てみます。